

物揚場付近における水の湧出状況と対策について



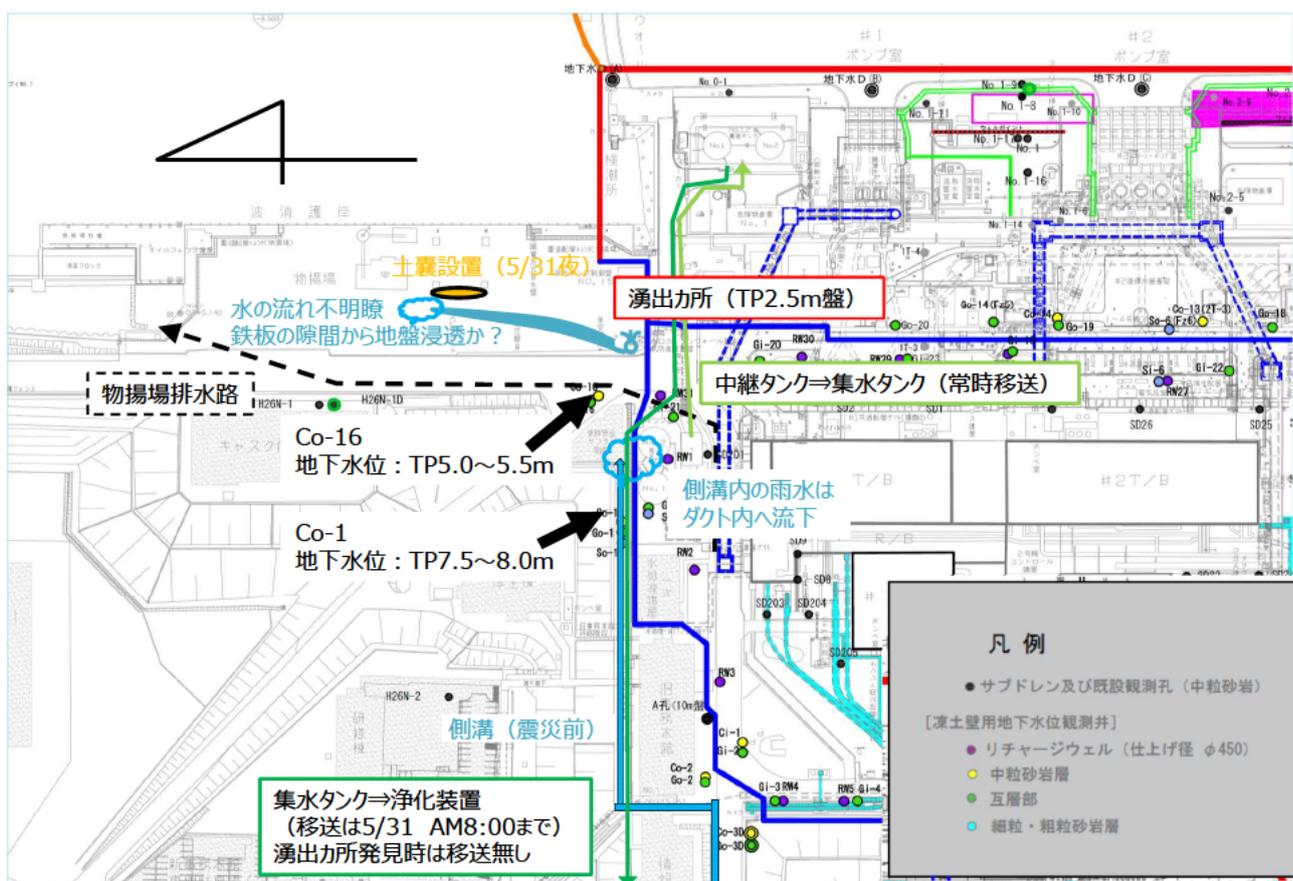
2018年6月28日

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

湧出力所付近平面図

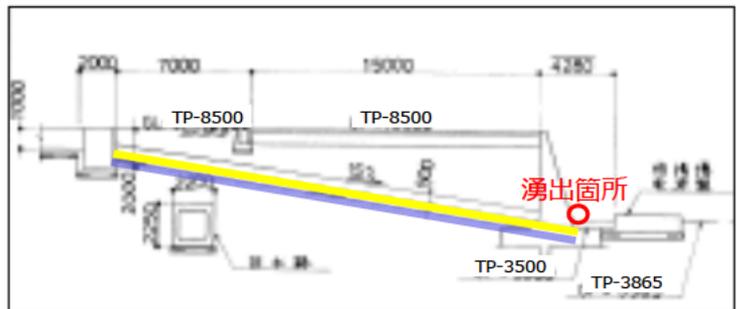


©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

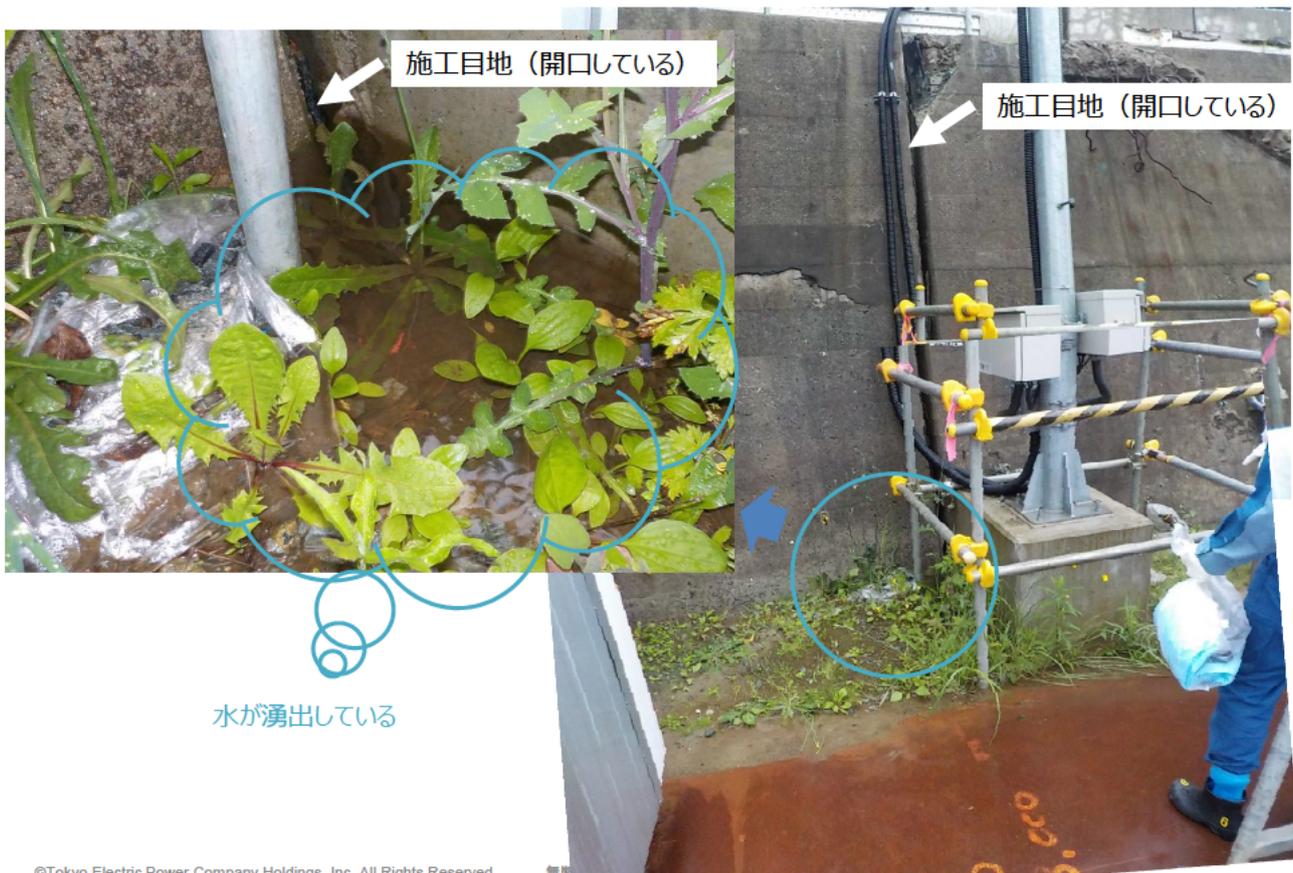
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社



湧出水分析結果 (単位は全てBq/L)
 (5/31 19:00採水⇒21:00採水)
 Cs-134 : 17 ⇒ 8.5
 Cs-137 : 170 ⇒ 75
 全β : 210 ⇒ 90

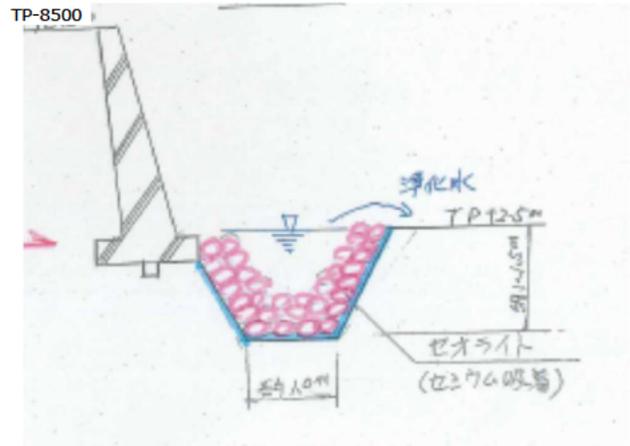


湧出カ所 (写真、5/31 PM 6 : 0 0)



【原因】

調査の結果、5月30日～31日の降雨後に湧出があったものの翌日からは湧出が止まり、継続して湧出していないことから、降雨による雨水が、フォールアウト由来のセシウムを含んで湧出したものと判断。



【応急対応】

湧出カ所を掘削して、釜場（枡）及び浄化材を設置し、湧出水の汚染を除く
(6/5 実施済)

【恒久対応】

今後、以下について検討を実施

- * 地表由来の汚染源の除去（フェーシング、排水路・側溝の清掃）
- * 建屋由来の汚染源の除去（建屋屋上の瓦礫撤去、ルーフトレンの再設置または建屋の除去）

浄化材設置状況



掘削状況



浄化材設置状況（1）



浄化材設置状況（2）

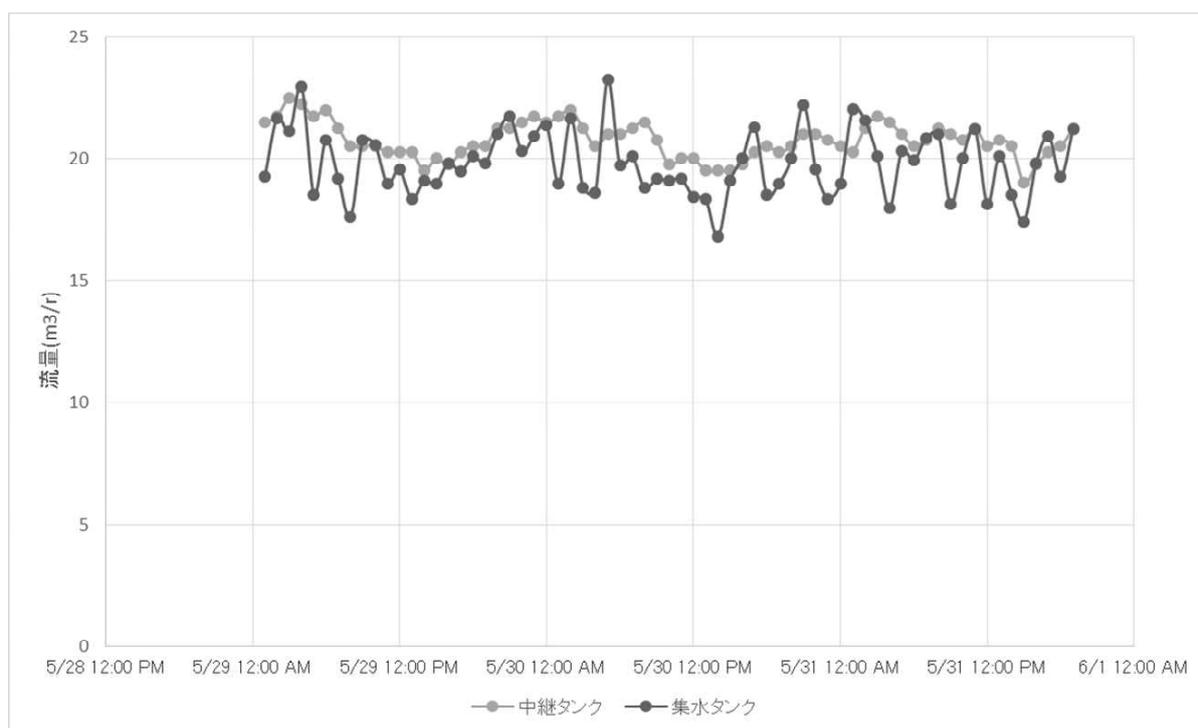
以上

【参考】物揚場付近から湧出した水の分析結果

試料日時	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	全β放射能 (Bq/L)	pH	塩素 (ppm)
5/31 19:00	1.7E+1	1.7E+2	2.1E+2	7.5	9
5/31 21:45	8.5E+0	7.5E+1	9.0E+1	7.5	9

※東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 Cs-134 : 60Bq/L, Cs-137 : 90Bq/L

【参考】中継タンク移送量と集水タンク受入量の推移



中継タンク (SD、GD) の合算移送流量 (灰色) と集水タンクの水位上昇からの受入量は同程度である